

平成29年10月 斐伊川水系水質情報

平成29年10月(宍道湖:16日・中海:20日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.1	△	平年並み	3.5	△	平年並み	4.3	△	平年並み
全窒素	上層	0.71	×	やや高い	0.41	△	平年並み	0.56	△	平年並み
全リン	上層	0.029	○	良好(平年並み)	0.035	△	平年並み	0.069	△	平年並み
Chl-a	上層	23	△	平年並み	17	△	平年並み	39	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,390	△	平年並み	8,060	△	平年並み	9,560	△	平年並み
	下層	2,420	△	平年並み	15,300	△	平年並み	10,500	△	平年並み
溶存酸素	上層	8.8		平年並み	9.5		平年並み	11.4		平年並み
	下層	8.5		平年並み	1.7		やや低い	7.5		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.0	やや下降	3.9	横ばい	5.5	やや下降
全窒素	上層	0.52	上昇	0.34	やや上昇	0.47	横ばい
全リン	上層	0.066	下降	0.046	やや下降	0.094	やや下降

宍道湖の透明度は1.4mから1.8mに上昇し、良好。中海の透明度は3.0mから2.3mに下降し、平年並みとなった。米子湾の透明度は2.0mから1.5mにやや下降。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
平均値+標準偏差値 10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%